

議会だより

2004
2



活気あふれる初せり
(1月5日・公設卸売市場)



華やかな成人式
(1月12日・厚生会館)

新春恒例 3 題



寒風についての消防出初式
(1月11日・広小路通)

12月臨時市議会 12月定例市議会の概要

11月臨時市議会

11月臨時市議会は11月17日から21日までの5日間開催され、「平成15年度一般会計補正予算」など15議案を審議し、いずれも原案どおり可決した。
また、教育委員の候補者の選任について同意した。

◆補正予算

一般会計では、10月に専決処分を行ったものを含め3、066万1千円を追加、特別会計で3、462万7千円、企業会計で1億511万4千円をそれぞれ減額補正し、補正後の全会計の総額を69億5、269万3千円とした。

12月定例市議会

12月定例市議会は、12月3日から22日までの20日間にわたって開催され、「平成15年度一般会計補正予算」など17議案と、9月定例会で継続審査とし、決算審査特別委員会が審議していた「平成14年度歳入歳出決算の認定」及び「平成14年度企業会計決算の認定」の2議案の19議案を、いずれも原案どおり可決した。

また、固定資産評価審査委員の選任について同意するとともに、「イラク復興支援に関する意見書」を可決し、関係機関に送付した。なお、請願5件については継続審査となった。

◆補正予算

一般会計では、1億2、960万3千円、特別会計・企業会計で4億5、395万1千円、合計で5億8、355万4千円を補正し、補正後の全会計の総額を67億5、624万7千円とした。

◆条例

福知山市退職手当支給条例等の一部を改正する条例の制定のほか、6条例の一部改正を行った。

◆工事請負契約 (1件)

市営住宅秋津が丘団地第4期建替工事
(1億8、438万円)

◆条例

人事院勧告、特別職報酬等審議会答申に基づく、一般職職員・市長等の給与に関する3条例の一部改正を行った。

◆人事議案

●教育委員
上山 英子氏

(正明寺、67歳、新任)

◆その他

福知山市筋谷土地区画整理事業の施行に伴い、町の区域の設定、町の区域及び名称の変更並びに字の区域及び名称の変更のほか、4件の規約の改正を行った。

◆人事議案

●固定資産評価審査委員会委員
渡邊 實氏

(北小谷ヶ丘、70歳、再任)

大槻 廣子氏

(正明寺、58歳、再任)

◆国へ提出した意見書

●イラク復興支援に関する意見書
(8ページに詳細を掲載)

12月
定例会

一般質問



平成 会

加藤 弘道 有 幸男
立道 正規 大西 敏博

16年度予算編成方針について

問 予算編成の基本的な考え方と市税等の歳入見通しは。

答 経常経費を前年度当初予算比でマイナス3%、単独普通建設事業費をマイナス5%とし、実施事業の必要性や効果等を精査分析する。市税の伸びは期待できないが、今年度当初と比較し、個人市民税は減、法人市民税は増、固定資産税は若干増えるのではないかと考える。

不況対策緊急特別支援事業を

問 中心市街地の活性化につながる住宅改修助成制度の創設はどうか。

答 建設業者や中小企業の活性化につながると思っている。関係機関と協議し、方向づけしたいので時間をいただきたい。

農業問題について

問 第3次市総合計画で農業振興に取組むとあるが、市行政として農業に対する援助はどうか。

答 担い手の育成・地域営農の推進と地域の活性化・特産物の育成の3本柱で地産地消を推進し、農業施策の展開をはかっていきたい。

環境問題について

問 環境基本計画実施の支援策は。

答 平成16年1月に基本計画案を策定し、3月に審議会に諮問する。市民、事業所、関係団体、行政が一体となった体制の整備が必要である。

幼保一元化施設について

問 施設の整備はどうか。

答 幼保一元化というよりも、同一敷地内の一つの施設に0歳から3歳児までを対象とした「保育部」と、4歳・5歳児を対象とした「幼児部」を合築方式で設ける方向で検討中である。来年度中に計画をまとめ、2〜3年後をめどに着工したいと考えている。

教育について

問 命を大切にしない事件報道が多いが、道徳教育の現状は。

答 各週1時間で、他人への思いやりを大事にした教育を実施したい。

問 指導力不足教員の管理は。

答 府下では授業からはずして研修を実施している。本市には該当者はいない。

医療事故について

問 各地で事故が多発している腹腔鏡手術の現状は。

答 昨年度は69件実施しており、担当医師は全員習熟している。

問 市民病院での医療過誤は。

答 和解報道で心配をかけたが、現在1件係争中で、平成13年まで入院されていた患者が死亡され、訴訟が起きている。

高齢者福祉について

問 グループホーム等の新設時の市としての関わり方は。

答 京都市内のNPO法人が介護事業者の指定取消しを受けたこともあり、慎重に対応していきたい。

日本共産党市会議員団

仲林 清貴 渡辺 麻子
足立 進

合併問題への対応について

問 現時点での基本的な考え方について。また、住民説明会では、暮らしがどうなるのか、新市の具体的な計画、財政シミュレーションなどしっかりと示すべきだが、見解は。さらに、電算化については、合併するかどうかを決める前に準備が始められようとしているが、どのような見解か。

答 合併協議会の福知山市選出24名の委員のみなさんに、考えをきちんと話し、福知山市として一致団結して合併協議会にのぞみたい。言いすぎたのかもしれないが、信念は変わっていない。現在、合併協議会でまとめた資料が十分なものではないので、今後の住民説明会では、より精度の高い財政シミュレーションを出していきたい。電算化については、準備に13か月かかり、新年度の当初予算では間に合わない。当初、12月議会に提案と考えていたが、基本項目が決まっていないので、基本4項目決まれば、議案提案したい。

新年度予算編成について

問 市会議員団が提出した189項目の予算要求書への対応は。

答 できないこともあるが、よく書き上げられているので、検討する価値はあると思っている。

問

新年度に、国民健康保険で医療機関に支払う3割負担の軽減をすることを。また、暮らしの資金貸付制度の充実や、住宅改修助成制度の実施の考えは。

答

医療費の負担軽減は、規則の整備などを年度内にし、国保連合会、医師会との協議ができれば対応したい。貸付制度は、金額は12万円で、宮津、舞鶴、綾部よりも2万円高い。通年化については、緊急の場合もあり、検討したい。住宅改修助成制度は、前向きに検討を進めたい。

平和を守る諸施策について

問

実質戦闘状態となっているイラクへの自衛隊派遣に反対するべきだが、市長の考えは。

答

小泉首相も「戦争に行くのではない。イラク復興のための人道的な支援だ」「テロに対する対策を十分とっていかなければならない」と言っている。自治体によっては反対の決議をあげているが、本市ではそのようには考えていない。

病後児保育についての実施内容は

問

市民病院の院内保育所で実施される病後児保育の実施内容は。

答

平成16年4月開設予定で、保育人数は1日4人。保育体制は看護師、保育士各1名。預かり時間は、朝8時から夕方6時までで、費用は検討中。

学校図書館活動の充実を

問

本年4月から12以上のクラスを持つ学校には、司書教諭の発令がされたが、その対象校と成果について。また、専任での発令はあるのか。

答

小学校では雀部、昭和、惇明、遷喬、修斉、大正、下六人部、中学校では南陵、成和、日新で発令した。今年度始まったばかりなので、成果についての報告は受けていない。現場の先生方のご苦労は理解しているが、専任の司書配置は考えていない。

農業施策について

問

米政策改革大綱では国の責任が後退したが、今後の進め方は。また、京都府の「いただきます地場産プラン」への対応は。

答

10月に協議会を開催した。産地づくり交付金の配分方法が課題になっている。プランは、地産地消を進めるもので、活用できるものがあれば活用する。

駅南地域の交通安全対策

問

駅南地域の商業施設周辺の安全対策の再点検と対策は。またドライブスルー商法への指導はどうなっているのか。さらに、駅南東西線の供用はいつになるのか。

答

3差路の所が混雑しており、何らかの対策を行う。ドライブスルーの件は、地元自治会からも要望があり、市としても要望している。駅南東西線は、西詰のところを全線開通していないが、現在公安委員会と調整し、暫定的な供用をはかっている。



交通安全対策が待たれる駅南商業施設周辺道路

公明党議員団

小野 喜年 今次 淳一

次世代育成懇話会について

問

地域や企業で子育てを支援する「次世代育成懇話会」が発足したが、目的と最終目標、構成委員及び委員の職域、事業予算は。

答

子育てしやすい環境づくりができる行動計画を平成16年度にプランを策定させ、17年度から施策展開をしていかなければならない。人数は25名で、福祉・医療・教育・市民などの代表者。15年度はニーズ調査費183万円。

林業の活性化について

問

福知山の林業を元気にするため、の長期的な展望は。

答

昭和30年から40年代の植林が間伐時期になっているが、手入れが遅れている。鋭意進めていかなければならない。

問

間伐作業には地上約1メートルまでの皮を剥ぐ「巻枯らし間伐」があるが、作業が簡単で効率がよく安全であり、残した木を支える利点がある。この間伐法に補助金が出せないか。

答

緑の公共事業として35年生から50年生の人工林の間伐出材の制度はあるが、巻枯らしの補助制度は困難だ。

姉妹都市島原との交流について

問

10月の親善交流に参加したが、島原市民の温かい歓迎を受けた。真心にはそれ以上の真心が大切と思うが、本市での歓迎をどのように考えているのか。

答

広報ふくちやま・ホームページ・ジ・新聞などを活用しながら周知徹底をしていきたい。

由良川「下天津付近」の管理は

問 下天津付近の川幅は狭く、豪雨時に大きな被害を起こす。河川敷には樹木が生い茂って流れの妨げになっている。地元の人にとって安心・安全の日々が暮らせるよう配慮してほしいが。

答 優先度の高いところから整備をしている。有識者・住民の意見を聞いて維持管理に努める。

救急救命士の「指示なし除細動」実施について

問 救急救命士による除細動装置で心肺が再開したのは何人か。

答 今年4月1日から10月31日までに救急搬送したのは、2、259人。うち心拍が停止していたのは42人で、7人が心肺再開している。

SARS（新型肺炎）対策は

問 今冬、再流行が懸念されているSARS対策は万全か。

答 今年7月に健康危機管理対策会議を立ち上げた。インフルエンザとの混乱を避けるため、高齢者を対象に予防接種を行っている。

体育施設の整備充実について

問 市民球場のスコアボードを電光掲示板にする考えは。

答 電光掲示板にする約9、000万円かかる。多額の経費になるので今すぐにはできない。野球場の改修計画を充分考慮するなかで検討していきたい。

問 三段池公園多目的グラウンドにラグビー用移動式ゴールポスト、総合体育館にバスケットボール競技用ゴールの設置を。

答 競技人口などを考え、必要性を検討していきたい。

小中学校の整備について

問 冷暖房機器の設置の考えは。

答 児童生徒の健康管理上、計画的に整備していきたい。

自民クラブ

和田 久 永田 時夫

各種審議会委員などの兼任について

問 総合計画審議会、行政改革推進委員会など1人6役以上兼任している委員が3人いる。同じ顔ぶれになりマンネリ化している。幅広い分野から登用し、新しい発想による議論ができるように委員の兼任を禁止し、改めていくべきでは。

答 委員会の内容によっては代えがたい人もいる。次世代育成懇話会、環境会議などは市民からも公募し、新しい委員会構成で進めている。

問 各種審議会委員の中には、ゴミ袋や備品、医療器具納入、建設工事等に関連する委員もあり、この際、人心を一新し、公平かつ公正な人選を望む声が出ているが。

答 柔軟に対応していく必要がある。今後は適材適所の人選で検討し、取組んでいきたい。

下六人部地区整備計画について

問 (仮称) 高齢者地域福祉拠点施設の委託運営法人募集で、委託法人と移送サービス業者は、すでに決定しているとの情報があるが。

答 決定はしていない。説明会には8法人がこられ、現在、運営提案書の公募中である。今後、提出された運営提案書を審査することとしている。建物は公設であり、地域の理解と協力が必要なので、監視も含めた運営協議会の設立をお願いしている。

問 委託に関しては、過去から地元ではいろいろと問題がある。約東の地元住民の雇用確保はどのように考えているのか。

答 雇用決定権は委託法人にあるが、地元住民の雇用は十分に配慮していく。

問 特定の法人を特別扱いするのはおかしいので、公平に選んでいただきたい。

答 運営提案書審査会で十分に審査して決めていく。



委託運営の法人募集が行われている (仮称) 高齢者地域福祉拠点施設完成予想図

新政会

田淵 弘 杉山 金三
塩見 仁 審良 和夫
井上 重典 吉見 光則
松本 良彦 福島 慶太

1市3町の合併について

問 現時点での市長の思いは。

答 基本4項目がまだ決定していないが、合併協議会で議論がされており、いずれまるとまると思っています。

問 次期福知山市総合計画の策定と、合併との整合性は。

答 北近畿の都づくりの基本構想を検討し、結論を出したい。

予算編成について

16年度の予算編成方針は。

厳しい情勢のもと、北近畿の都づくりを基本として、継続事業は特に予算化に努めたい。

公金の収納事務委託について

収納事務をコンビニ等へ委託してはどうか。

郵便局での公金収納の取扱いも念頭に置きながら、委託する方向で検討したい。

男女共同参画社会の推進について

女性職員の人事管理と登用状況は。

市民病院の医療職を除く職員738名の内、女性職員は214名で、割合は29%、課長級が60名中5名、課長補佐級は103名中14名、係長級は83名中24名となっている。今後も女性職員の登用に努めていきたい。

DV(配偶者・パートナーによる暴力)対策は。

女性の専門カウンセラーによる直接相談で対応している。女性相談は15年度は現在までに28件あり、内15件がDVであった。

子どもの読書活動推進について

取り組みの現状は。

市立図書館では児童図書収集、乳幼児、小学生対象のお話会、ブックスタート事業に伴う絵本の充実と選定児童図書の展示紹介、「読み聞かせ実践講座」や移動図書館車の巡回貸出しを行っている。小・中学校では、10分から15分間の一斉読書活動を実践している。

交通安全対策について

府道福知山綾部線東野町地内に信号機の新設ができないか。

福知山市交通対策協議会とも相談していきたい。

府道石原停車場戸田線と広域農道との交差点の信号機を、時差信号にする考えは。

時差信号は難しいと聞いている。

都市計画法の緩和措置について

都市計画法第34条8号の3の都道府県条例の見直しによって、市街化調整区域の開発行為が可能と聞くが見通しは。

条例制定に向けて検討されているが、地域を見極めて、慎重に対処していきたい。

構造改革特別区域法に基づく新たな農林業施策は。

難しい課題である。

新たな米政策改革について

地域の特性を考慮した地域重点作物とは。

「そば」などを考えているが、地域の特性に配慮し、また、面積的要件についても検討している。

遊休荒廃化する農地を守る意味から、安全管理などに特別加算的な助成ができないか。

産地づくりを重点に考えているが、予算編成中なので検討したい。

市民サービスが充実した市役所づくりについて

市庁舎に案内窓口の設置ができないか。

現時点では考えていない。全職員が案内役になるように指導している。

職員の接遇研修は、どのようにされているのか。

重要な課題なので、昨年度から電話応対の研修を行っており、今後も研修を実施したい。

各種申請書や届出書のダウンロードサービスの実施ができないか。

必要性を感じているので、逐次、ホームページに掲載していきたい。

利用しやすい施設整備について

児童科学館の入館料が高いとの声を聞くが、料金改定の考えは。

高いことは承知しており、今後の検討課題としたい。

温水プールの駐車場整備と利用時間を延長する考えは。

今後、検討したい。

福政会

- 芦田 廣 和泉すゑ子
- 野田 勝康 武田 義久
- 芦田 弘夫 竹下 一正

国道429号榎トンネルの早期実現に向けて

行政も精力的な改修促進に努力いただいているが、今後の事業推進の見直しはどうか。

国道429号の重要性を強く認識している。国・府等への請願に全力を傾注していく。



国道429号榎峠頂上付近

構造改革特区の考え方について

各分野の構造改革特区構想を利用して身軽な改革を推進してはどうか。

特区構想はよいことばかりではない。認定を受けたら市単費事業となり重圧になる。今後、調査研究していく。

中小企業特別融資制度について

利用状況と利用できない層への援護策はないか。

斡旋件数は198件、融資総額は現在11億2,000万円を超えた。

その効果は、関係方面に活力をもたらしていると思う。また、援護策ということだが、融資があれば返済が必要で、おのずと一定要件が必要である。

市街地の雨水排水対策の現状は

西本・北本・南栄・陵北の各町の雨水対策の現状は。

西本町・北本町は緊急都市内浸水対策事業を進めている。進捗率は70%、南栄町は工事発注の準備中で、陵北町は今年度内に工事着手をしたい。

観光用巨大明智光秀像の建設を

これといった観光資源に恵まれぬ本市にあって、観光集客の一策として、明智光秀の巨大像を建設する考えは。

像の建設は考えていないが、本市の観光集客について関係方面と協力して一層高めていく必要がある。



拡幅予定の府道福知山山南線、大門～十三丘の狭い箇所

下豊田地域の国府事業について

室川地区の室川護岸改修事業、大門地区の府道山南線改良事業や拾上池危険堤体改修工事について、今後の工事規模や工事計画は。

室川は損傷が著しい砂防施設工事、本来の機能回復を目的とした床固め本体工事1基と護岸改修工事20mを進める。府道山南線は用地買収のめどが立ち、延長1.2km、幅員8mで改良し、現状の峠より約6m低くなる。拾上池は小規模老朽ため池整備事業で延長25.6mの余水吐けのコンクリート改修を行う。工事予算は600万円、府55%、市35%、地元10%の負担で60万円程度になる。工期は16年3月までで、来春の稲作には支障なく工事が完了の予定。

工事現場での安全管理について

川北の工事現場での作業員の事故死を踏まえ、庁内での安全管理研修の実施状況は。

毎年度、当初に2度に分けて全職員の研修をしているが、今回の事故を踏まえ安全管理研修を実施した。

岩間地区の都市計画道路前田岩間線の整備について

岩間地区内の完成の見通しは。また、計画予定地の管理はどうか。

土師川に架ける橋梁の事業費の問題などで、現在、事業着手の見通しが立たない状況だ。また、管理は地元の方々で行ってほしい。

府道石原多保市線の防犯対策は

この道路は街灯もなく危険である。管理は府だが、早急な対策の申入れをもらいたい。

交差点以外での道路照明設置は、維持管理の問題もあり困難だと聞いている。地元や関係機関等と協議を進めたい。

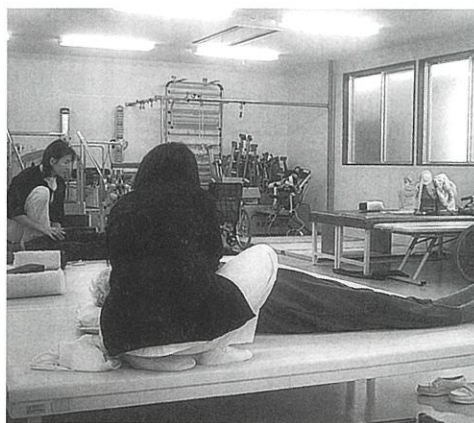
無党派

荒川 浩司

理学療法士(P.T.)の増員は

理学療法士の増員と養成学校建設の考えは。

市民病院を建替え、回復期リハビリ病棟を新設してP.T.を増員する。学校は府立が望ましく、北部市町や医師会との協議が必要。



新設が待たれるリハビリ病棟

大正小学校下駄箱シャッター工事について

工事の状況は。また約2年半の下駄箱まで行くという状況はどうか。

工事は平成16年1月14日までであり、裸足の件については、何らかの対策が必要だったと考えている。

常任委員会の審査報告

市民厚生委員会

一般会計補正予算のほか5議案について慎重に審査を行った。

一般会計の福祉部関係では、高齢者のインフルエンザ予防接種事業に関わり、全国的にワクチン不足と言われているが、ワクチンのメーカーは、昨年に比べ40%増で生産しているため、本市としては保健所に対して広域間の調整を要望したいとの説明があった。

老人保健医療事業については、14年10月の大幅な制度改正後、2か月の実績しかない中、当初予算を見積っていたが、予想を上回る医療費の伸びとなったための補正であった。

介護保険事業では、国民健康保険団体連合会と本市のデータ交換用のシステム構築費用であった。

病院事業については、患者の減による減額補正であり、入院、外来ともに減った要因は、綾部市立病院の増設、結核患者の減や薬剤の長期投与が可能になったことが考えられる。職員の接遇や診療技術、看護技術のアップを積重ね、信頼度の向上をはかりたいとの説明であった。

以上の経過で審査を終り、採決の結果、いずれの議案も全員賛成で原案のとおり可決された。

総務委員会

当委員会に付託された議第45号平成15年度一般会計補正予算など、6議案を慎重に審査した。

議第45号(仮称)福知山堤防治水記念館整備事業の歳入は、地域活性化事業債で、元利償還金の30%が交付税措置される。平成9年を中心市街地活性化と空き店舗対策を考慮し、オープンミュージアム構想の中で開発公社に先行取得してもらっていた下柳町の町家を、過去の水害の歴史を風化させないために、昭和28年の水害から50周年となる本年度に、記念館として国土交通省と共同で整備する

ものである。

福知山市美術館整備基金は、佐藤太清画伯からの美術館整備のための寄附2,000万円を受け、基金に積立てるものである。

議第49号、福知山市退職手当支給条例等の一部改正は、人事院勧告による退職手当支給率の官民格差是正のため、国家公務員の率引下げに伴い、これに準じて本市の支給水準を引下げるなど、所要の規定の整備を行うものである。

以上の経過で審査を終え、採決の結果、当委員会では全議案全員賛成で、原案のとおり可決された。

文教建設委員会

当委員会に付託された、議第45号平成15年度福知山市一般会計補正予算及び議第56号工事請負契約の締結について、慎重に審査を行った。

所管事項の一般会計補正予算では、教育委員会に係る進要保護児童援助費及び進要保護生徒援助費で、当初予算に比べ小学校で76人分、中学校で28人分が不足するため、総額520万2千円を補正するものであるが、昨今の経済不況等で援助対象者の増加は理解できるが、支給選定にあたっては慎重にすべきであると

の意見があった。

工事請負契約の締結は、継続施工中の市営住宅秋津が丘団地第4期建替工事で、主な内容は、契約金額1億8,438万円、RC造4階建(エレベータ付)、2DK4戸・3DK8戸を建築するものであるが、入居希望を心待ちにする市民も多いので、早期の建設をとの意見、要望があった。

以上の経過で審査を終え、採決の結果、全員賛成で、原案のとおり可決された。

経済委員会

当委員会は、付託された5議案について、慎重に審査を行った。

議第51号の下水道関係では、農業集落排水施設条例の一部改正において、料金算定期間を3か月から1か月にすることとなった背景と理由、取納メ리트について質疑があり、電算化により、料金算定事務の煩雑さが解消されるので、毎月算定を実施するとともに、公共下水道と同様、毎月算定することにより口座振替納付が増え、収納率がアップすることを望んでいるとの答弁があった。

議第52号から55号までのガス水道事業関係条例の一部改正では、厚生労働省の指導による給水人口・給水能力の下方修正ということだが、適正な計画を立てて、施設管理等をし

ていただきたいとの要望に対し、市民生活に影響を与えない十分な水量が確保できるという予測のうえでの計画変更であるとの説明があった。

また、水道事業維持拡張のためには多額の経費も必要であるが、徹底した経費節減と、安全安心な水の安価供給に努めてもらいたいとの要望があり、ガスについても、施設整備に伴う起債残額が経営を圧迫するという厳しい状況ではあるが、堅実な顧客の増加と業務の拡大をはかり、安定したガス供給ができるように企業努力をしてもらいたいとの強い要望がだされた。

以上の経過で審査を終り、採決の結果、全議案全員賛成で原案のとおり承認可決された。

12月定例会で提出した意見書

イラク復興支援に関する意見書

日本国が、国連決議に基づき、人道的イラク復興支援に積極的に貢献することは、わが国を含む国際社会の平和と安全の確保のために極めて重要なことであり、「イラク復興支援特別措置法」に基づき、その任務遂行が可能な組織を持つ自衛隊に派遣が求められた。

よって、国におかれては、自衛隊の派遣にあたって、国民の理解が十分得られるように説明責任を果たすとともに、現地における安全の確保を見極めて、その時期、装備、規模、任務内容などを慎重に吟味して、適切な判断をされるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成15年12月22日

- 衆議院議長 ・ 外務大臣
- 参議院議長 ・ 防衛庁長官 宛
- 内閣総理大臣 ・ 内閣官房長官

請願(12月定例会上程分)の審査結果

■継続審査となったもの

- ◆『30人学級』を早期に実現するよう政府・京都府に意見書を提出し、当面の措置として市の措置で『30人学級』を実現するとともに、複式学級を解消することを求める請願
- ◆教育費予算の大幅増、教育設備充実、教育費の保護者負担軽減につとめることを求める請願
- ◆学校の図書室の蔵書数を増やすことを求める請願
- ◆学童保育を希望のある小学校区に設置するとともに、当面、現在の校庭開放制度を充実させることを求める請願
- ◆全ての学校教育の保健室にエアコンの設置を求める請願

議会日誌 11月～1月

〔11月〕

- 4日 全国市議会議長会広域行政圏協議会第52回理事会(東京)
- 5日 北部四市議会連絡協議会 局次長会議(宮津市)
- 7日 近畿市議会議長会事務局職員研修会(議運)(檀原市)
- 10日 議会運営委員会 京都市市議会議長会臨時事務局局長会議(京都市)
- 12日 茨城県下館市議会視察来市、議員研修会(舞鶴市)
- 14日 全国市議会議長会基地協議会理事會(東京)
- 17日 臨時市議会本会議、各派幹事会、議会運営委員会
- 18日 臨時市議会本会議、各派任委員会
- 21日 臨時市議会本会議、各派幹事会
- 25日 議会運営委員会、市町村合併特別委員会
- 26日 京都市市議会議長会事務局職員研修会(綾部市)
- 2日 青森県二戸市議会視察来市、各派幹事会

〔1月〕

- 3日 市議会本会議(提案理由説明)、基地協議会国会対策委員会
- 11日 市議会本会議(質疑・一般質問)
- 12日 市議会本会議(一般質問)
- 15日 市議会本会議(一般質問、各派幹事会)
- 16日 各常任委員会
- 22日 市議会本会議(委員長報告・採決)、総務委員協議会、全議員協議会、議会だより編集委員会
- 8日 北部四市議会連絡協議会
- 13日 議会だより編集委員会
- 19日 京都市市議会議長会事務局局長会
- 20日 議会だより編集委員会
- 22日 全国市議会議長会事務局職員研修会(23日・東京)
- 26日 市町村合併特別委員会視察(倉吉市)
- 27日 山形県山形市議会視察来市、北部四市議会事務局長次長会議
- 29日 静岡県富士宮市議会視察来市



訂正のお知らせ

15年11月1日付発行の議会だより9月定例会号(No.49)6ページ、無党派「地域・学校・PTAによる安全対策組織づくりの必要性」の答弁中の「児童交通安全対策協議会」は「児童交通安全対策連絡会」の誤りですので訂正して、お詫びいたします。

編集後記

新しい年を迎えました。いま、地方自治体を取りまく状況は、三位一体改革など、大きな節目を迎えています。さらに、今年はい市3町の合併協議も、大きなヤマ場にさしかかってきています。

福知山市議会も、このような情勢の中で、旺盛な議論を行い、市民のみなさんの暮らしを守り、地域経済を元気にするために、全力で取り組む決意です。

議会だよりは、第1号の発行が平成6年5月、そして今号が50号という節目となりました。より一層議会の様子分かりやすく市民のみなさんにお伝えできるように努力いたします。

みなさんのご意見を、ぜひお寄せください。

